

対象年度		令和 7年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート										
事務事業名		入学祝品支給事業						予算事業名		入学祝品支給事業費				
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令					
				10	01	02	06	経常経費						
総合計画体系		未来を担う子どもと 生き生きした市民を育む地域を目指そう						事業の区分		主要事業				
		地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり												
		安心して学べる学校づくりの推進						担当課係等		学校教育課				
事業期間		継続 (令和 2年度～ 年度)												
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
同一のランドセルを支給することにより、各家庭の経済状況に左右されず同じスタートラインから出発し、学校生活を楽しんでもらう。							「徹底子育て支援」の一環として、子育て世代の経済的負担軽減を図り応援するため、令和2年度から当該事業を開始。既に支給している市町村はあるが、当市では七色から選択できる。							
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】							
7色の中から自分の好みの色が選べるよう、ランドセル展示会を実施する。 入学前に準備ができるよう自宅へ配送する。							小学校入学予定者							
							【事業をとりまく環境の変化】 年々ランドセルの価格が上昇するなど、子育て世代の経済的負担は大きくなっている。							
【令和 7年度 事業内容】				【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】						
ランドセルの支給（対象児童約300名）				ランドセルの支給（対象児童約300名）				ランドセルの支給（対象児童約300名）						
■事業費														
				R05年度		R06年度		R07年度		R08年度		R09年度		
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県		支	出	金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地		方		債	0	0	0	0	0	0	0	0	
	そ		の		他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一		般	財	源	12,783	12,940	11,253	11,253	11,253	11,253	11,253	11,253	
歳 入 計 (千 円)				12,783		12,940		11,253		11,253		11,253		
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)				金額 (千円)		金額 (千円)		金額 (千円)		金額 (千円)		金額 (千円)	
	07 報償費				12,749		12,887		11,220		11,220		11,220	
	10 需用費				2		3		6		6		6	
	11 役務費				32		50		27		27		27	
歳 出 計 (千 円) (A)				12,783		12,940		11,253		11,253		11,253		
伸 び 率 (%)						1.22		-13.03		0.00		0.00		
備 考	総合計画 99 ページ 予算書 170 ページ													

令和 5年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R05年度	R06年度	R07年度
活動 指標	ランドセル展示会の開催	日	目標	14.00	14.00	14.00
			実績	14.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	小学校入学予定者へのランドセルの支給	%	目標	100.00	100.00	100.00
			実績	100.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	徹底子育て支援に基づく施策であり、子育て世代の経済的負担軽減に寄与する事業であることから、必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	B どちらとも言えない	個別で購入する等の辞退申し出もあるため、どちらとも言えない。
	手段の妥当性	A 妥当である	入学前に自宅に配送することにより、ランドセルに慣れる準備期間が持てる。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	入札による一括購入をしているため、効率性は高い。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	小学校入学予定者を対象としており、公共性は保たれている。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	令和2年度から実施している事業であり、小学校6年間を1つの区切りとして検討すべきだと考えられるため、事業成果や満足度については、今後、検証する必要がある。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	支給希望者に遅滞することなく実施できている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
本事業は、徹底子育て支援に基づく施策であり、子育て世代の経済的負担軽減に寄与する事業であることから、必要性は高い。今後は、事業成果や満足度について検証の必要がある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
ランドセルの品質や保証等を確保し、今後も安定した事業実施のために、受託者との長期継続契約を検討する。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））		記入者： 福井恵一
☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開		
☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置		
方向性の具体的内容 子育て支援策として定着してきており市民の満足度も高い。ランドセルの色や品質など改善を図りながら引き続き事業の推進を図る。		
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））		記入者：
☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開		
☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置		
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり		